

9:57 受

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19546報)

平成31年 4月24日 9時50分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原2-2
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日9時30分頃、Cエリア北側のモバイルROヘッダから中継タンクヘッダ(B)への配管保温材から水が滴下していることを協力企業作業員が発見しました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発見時刻 9時30分頃 ・発生場所(設備名称) Cエリア ・漏えい箇所 Cエリア北側の配管 ・発見者 協力企業作業員 ・漏えい範囲 確認中 ・拡大防止処置 確認中 ・漏えい継続の有無 2秒に1滴程度で滴下が継続している ・外部への影響 確認中 <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分：C】</p> <p>※添付の有・無 <input checked="" type="radio"/> 無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

12:00 受

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第19547報)

<p>平成31年 4月24日 11時50分</p> <p>内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿</p> <p>報告者名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 原子力防災管理者 磯貝 智彦</p> <p>連絡先 0240-30-9301</p> <p>原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。</p>	
原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第19546報にてお知らせした、Cエリア北側の配管保温材からの水の滴下について、その後の状況をお知らせします。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漏えい範囲 約1m×1m×深さ1mmが2箇所 ・拡大防止処置 当該滴下箇所の下部に受けを設置した ・漏えい継続の有無 20秒に1滴程度で滴下が継続している ・外部への影響 なし <p>【公表区分：C】</p> <p>※添付の有・無 <input checked="" type="radio"/> 無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

13:08 受

1/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第19548報)

平成31年4月24日13時00分

内閣総理大臣、原子力規制委員会、福島県知事、大熊町長、双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第19546報他にてお知らせした、Cエリア北側の配管保温材からの水の滴下について、その後の状況をお知らせします。 当該滴下箇所の保温材をはがして配管からの漏えいがないことを確認したことから、今回の滴下は板金と保温材の間に侵入した雨水によるものであると12時16分に判断しました。 【公表区分: その他】 滴下した水は雨水と判断したことから、公表区分を「C」から「その他」に変更しました。 ※添付の有(無)
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

16:51 受

1/3

様式0-1(1/2)

(第19549報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成31年 4月 24日 15時 30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

報告者名: 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦

第25条報告

連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原2
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽の南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地下貯水槽観測孔 分析結果 [採取日 4月23日] 地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果 [採取日 4月22日] <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D統】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/3

2019年4月24日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽観測孔 分析結果(2019年4月23日分)

地下貯水槽観測孔(i~iii)												
	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	A8	A9	A10	A11	A12
採取時刻				7:44				7:51				7:57
全ベータ(Bq/L)				ND(23)				ND(23)				ND(23)

地下貯水槽観測孔(i~iii)							地下貯水槽観測孔(vi)			
	A13	A14	A15	A16	A17	A18	A19	B1	B2	B3
採取時刻				8:02						
全ベータ(Bq/L)				ND(23)						

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

3/3

2019年4月24日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果(2019年4月22日分)

	地下水バイパス 調査孔			海側観測孔						
	a	b	c	①	②	④	⑤	⑥	⑦	⑧
採取時刻		9:04	9:19			8:07		8:45		7:46
全ベータ(Bq/L)		32	ND(23)			36		ND(23)		34
トリチウム(Bq/L)		55	31			370		810		280

半減期 トリチウム:約12年

*トリチウム以外のデータは4月23日にお知らせ済み。

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

16:51 受

1/2

様式0-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19550報)

平成31年4月24日15時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成29年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。</p> <p>・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 4月22日]</p> <p>今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。</p> <p>【公表区分：その他】</p>
	※添付の有・無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考、この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。
- (注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。
- (注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2019年4月24日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位: Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	4月22日	4月22日	4月22日	4月22日
採取時刻	9:30	9:05	9:20	9:09
Cs-134(約2年)	280	70	71	ND(12)
Cs-137(約30年)	3,100	870	950	58
全β	4,400	2,500	1,400	160
H-3(約12年)	270	380	120	270

*NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

16:51 受

1/8

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19551報)

平成31年 4月24日 15時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-90-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所 (注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻 (注1)	平成23年3月11日 16時36分 (24時間表示)
特定事象の種類 (注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要 (注2)	<ul style="list-style-type: none"> プラント関連パラメータ [4月24日 1-1時00分現在] 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 4月23日] 福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 4月23日] 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 4月19日、23日] 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 4月23日] 発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>地下水バイパス一時貯留タンクグループ1の当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、4月25日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果 [採取日 4月18日] <p>【公表区分: その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応 (注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事象該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

48

FCM

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年4月24日 11:00現在

【重要事項】
各種機器については、設置やその後の取組等の影響を受けて、感測器の取組位置や感測器の向き、正しく動作していない可能性がある。計測値の異常は計測位置や感測器の向き、正しく動作していない可能性がある。このように計測値の異常は計測位置や感測器の向き、正しく動作していない可能性がある。このように計測値の異常は計測位置や感測器の向き、正しく動作していない可能性がある。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系 : 1.5 m ³ /h CS系 : 1.5 m ³ /h (4/24 11:00 現在)	給水系 : 1.5 m ³ /h CS系 : 1.5 m ³ /h (4/24 11:00 現在)	給水系 : 1.4 m ³ /h CS系 : 1.5 m ³ /h (4/24 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1) : 15.9 °C 原子炉 SKRT JOINT 上部 (TE-263-69H1) : 15.7 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2) : 15.6 °C (4/24 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3) : 21.1 °C RPV温度 (TE-2-3-69R) : 21.6 °C (4/24 11:00 現在)	スクアットジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1) : 18.6 °C RPV上部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1) : 17.5 °C (4/24 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A) : 16.8 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F) : 15.5 °C (4/24 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B) : 21.9 °C SUPPLY AIR/DW COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1) : 21.4 °C (4/24 11:00 現在)	格納容器空筒線より空気温度 (TE-16-114A) : 18.5 °C 格納容器空筒線供給空気温度 (TE-16-114F#1) : 17.1 °C (4/24 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.05 kPa g (4/24 11:00 現在)	3.52 kPa g (4/24 11:00 現在)	0.37 kPa g (4/24 11:00 現在)	
蒸気導入流量 ※3	RPV (RVH) : 14.23 Nm ³ /h CJP-A) : 15.18 Nm ³ /h CJP-B) : Nm ³ /h PCV : Nm ³ /h (4/24 11:00 現在) ※4	RPV : 9.39 Nm ³ /h PCV : Nm ³ /h (4/24 11:00 現在) ※4	RPV : 17.17 Nm ³ /h PCV : Nm ³ /h (4/24 11:00 現在) ※4	
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	26.3 m ³ /h (4/24 11:00 現在)	13.67 Nm ³ /h (4/24 11:00 現在)	20.14 Nm ³ /h (4/24 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系 : 0.00 vol% B系 : 0.00 vol% (4/24 11:00 現在)	A系 : 0.11 vol% B系 : 0.10 vol% (4/24 11:00 現在)	A系 : 0.19 vol% B系 : 0.18 vol% (4/24 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系 : 指示値 8.60E-04 Bq/cm ³ 検出限界値 4.30E-04 Bq/cm ³ B系 : 指示値 1.18E-03 Bq/cm ³ 検出限界値 3.30E-04 Bq/cm ³ (4/24 11:00 現在)	A系 : 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 Bq/cm ³ B系 : 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 Bq/cm ³ (4/24 11:00 現在)	A系 : 指示値 ND 検出限界値 2.2E-01 Bq/cm ³ B系 : 指示値 ND 検出限界値 2.3E-01 Bq/cm ³ (4/24 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	21.5 °C (4/24 11:00 現在)	21.5 °C (4/24 11:00 現在)	20.8 °C (4/24 11:00 現在)	※5 (4/24 11:00 現在)
FPC 注水ノック 水位	3.56 m (4/24 11:00 現在)	2.81 m (4/24 11:00 現在)	2.88 m (4/24 11:00 現在)	67.2 X100mm (4/24 11:00 現在)

※5 : 4号機使用済燃料プール水位計一次系ポンプ停止中

【計測値に関する事項】
※1 : 原子炉格納容器内の水素濃度は0.00vol%と記録する。0.1vol%未満の場合は、計測値として表示されない可能性がある。
※2 : 原子炉格納容器内の放射能濃度はXe135の濃度を記録する。
※3 : 原子炉格納容器内の蒸気導入流量はNDと記録する。原子炉格納容器内の蒸気導入流量はNDと記録する。
※4 : 原子炉格納容器内の放射能濃度は、圧力容器内から測定した値を記録する。

3/8

2019年4月24日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン排水処理分析結果

F-331 (Bq/L)

測定場所	4/7	4/8	4/9	4/10	4/11	4/12	4/13	4/14	4/15	4/16	4/17	4/18	4/19	4/20	4/21	4/22	4/23
①	ND(4.5)	ND(4.8)	ND(5.5)	ND(5.3)	ND(5.1)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(4.6)	ND(4.8)	ND(4.5)	ND(5.0)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(4.2)	ND(5.0)	ND(4.5)	ND(4.9)
②	ND(5.3)	ND(4.2)	ND(4.7)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(4.8)	ND(3.4)	ND(5.3)	ND(4.8)	ND(4.7)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(3.9)	ND(3.6)	ND(4.0)	ND(4.6)	ND(3.4)
③	ND(4.7)	ND(4.7)	ND(5.0)	ND(4.5)	ND(4.1)	ND(5.3)	ND(4.7)	ND(4.5)	ND(4.6)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(4.9)	ND(4.9)	ND(4.8)	ND(5.0)	ND(4.6)	ND(3.8)
④	ND(4.6)	ND(5.1)	ND(4.3)	ND(3.4)	ND(4.4)	ND(4.7)	ND(4.3)	ND(3.9)	ND(4.6)	ND(3.9)	ND(4.5)	ND(3.7)	ND(4.7)	ND(4.6)	ND(5.0)	ND(3.7)	ND(4.4)
⑤	ND(5.5)	ND(4.8)	ND(5.4)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(5.4)	ND(5.3)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(5.3)	ND(5.6)	ND(6.0)	ND(4.8)	ND(5.6)	ND(5.7)	ND(4.9)	ND(4.2)
⑥	ND(5.2)	ND(5.1)	ND(5.0)	ND(5.2)	ND(5.0)	ND(4.3)	ND(4.6)	ND(4.0)	ND(5.6)	ND(4.3)	ND(4.7)	ND(5.2)	ND(4.0)	ND(4.2)	ND(4.8)	ND(4.3)	ND(3.9)
⑦	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(4.3)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(4.6)	ND(4.5)	ND(4.2)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(4.7)	ND(4.7)	ND(3.7)	ND(4.0)	ND(5.2)	ND(5.1)	ND(4.5)

Cs-134 (Bq/L)

測定場所	4/7	4/8	4/9	4/10	4/11	4/12	4/13	4/14	4/15	4/16	4/17	4/18	4/19	4/20	4/21	4/22	4/23
①	ND(4.3)	ND(3.8)	ND(4.7)	ND(5.6)	ND(5.0)	ND(5.0)	ND(5.8)	ND(5.6)	ND(6.0)	ND(5.3)	ND(5.3)	ND(4.5)	ND(5.8)	ND(5.3)	ND(4.4)	ND(4.5)	ND(3.3)
②	ND(4.0)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(4.8)	ND(4.6)	ND(4.6)	ND(4.0)	ND(4.6)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(3.3)	ND(3.7)	ND(3.7)	ND(4.0)	ND(4.8)	ND(4.2)
③	ND(2.7)	ND(5.0)	ND(4.4)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(4.5)	ND(4.8)	ND(3.8)	ND(5.2)	ND(3.8)	ND(4.6)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(3.0)	ND(5.2)	ND(2.9)	ND(5.7)
④	ND(3.7)	ND(4.2)	ND(5.1)	ND(5.3)	ND(5.0)	ND(3.5)	ND(3.5)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(4.7)	ND(5.3)	ND(3.6)	ND(4.1)	ND(4.0)	ND(5.5)	ND(4.6)	ND(4.8)
⑤	ND(2.8)	ND(2.8)	ND(2.8)	ND(2.8)	ND(2.8)	ND(2.8)	ND(2.8)	ND(2.8)	ND(2.8)	ND(2.8)	ND(2.8)	ND(2.8)	ND(2.8)	ND(2.8)	ND(2.8)	ND(2.8)	ND(2.8)
⑥	ND(5.6)	ND(6.0)	ND(5.9)	ND(4.7)	ND(4.8)	ND(6.2)	ND(6.2)	ND(5.0)	ND(4.7)	ND(8.2)	ND(6.3)	ND(5.3)	ND(5.1)	ND(6.3)	ND(5.0)	ND(6.3)	ND(4.9)
⑦	ND(3.6)	ND(4.3)	ND(5.6)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(2.8)	ND(5.6)	ND(4.3)	ND(5.8)	ND(5.6)	ND(4.7)	ND(3.5)	ND(4.7)	ND(4.8)	ND(4.4)	ND(3.0)	ND(3.0)
⑧	ND(3.7)	ND(5.2)	ND(4.6)	ND(3.7)	ND(5.0)	ND(4.5)	ND(4.1)	ND(4.1)	ND(3.7)	ND(3.2)	ND(4.8)	ND(3.0)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(4.3)	ND(4.2)	ND(4.3)

Cs-137 (Bq/L)

測定場所	4/7	4/8	4/9	4/10	4/11	4/12	4/13	4/14	4/15	4/16	4/17	4/18	4/19	4/20	4/21	4/22	4/23
①	ND(4.6)	ND(4.7)	ND(5.5)	ND(4.3)	ND(4.6)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(4.7)	ND(4.8)	ND(5.2)	ND(4.5)	ND(5.2)	ND(4.3)	ND(6.2)	ND(5.3)	ND(4.5)	ND(4.3)
②	ND(4.7)	ND(3.8)	ND(3.5)	ND(4.3)	ND(3.8)	ND(4.7)	ND(3.4)	ND(4.2)	ND(4.7)	ND(4.3)	ND(3.9)	ND(3.8)	ND(3.8)	ND(4.5)	ND(6.1)	ND(5.0)	ND(4.3)
③	ND(4.3)	ND(4.5)	ND(5.0)	ND(5.0)	ND(3.8)	ND(4.2)	ND(4.7)	ND(4.5)	ND(4.2)	ND(4.9)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(3.4)	ND(4.7)	ND(4.0)	ND(4.5)	ND(4.8)
④	ND(3.8)	ND(4.2)	ND(3.8)	ND(5.3)	ND(3.8)	ND(4.7)	ND(3.8)	ND(4.1)	ND(3.5)	ND(4.7)	ND(3.4)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(4.4)	ND(3.4)	ND(4.9)
⑤	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(4.5)
⑥	42	34	41	38	38	89	35	39	43	37	37	41	33	37	35	32	47
⑦	ND(4.6)	ND(4.3)	ND(4.6)	ND(4.3)	ND(6.3)	ND(3.4)	ND(3.8)	ND(4.7)	ND(5.6)	ND(4.3)	ND(3.7)	ND(4.2)	ND(4.3)	ND(6.8)	ND(4.9)	ND(5.2)	ND(3.4)
⑧	ND(4.6)	ND(4.5)	ND(5.0)	ND(4.7)	ND(5.5)	ND(4.7)	ND(5.0)	ND(3.8)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(4.6)	ND(4.7)	ND(5.0)	ND(3.4)	ND(5.1)	ND(4.2)	ND(4.8)

- <測定箇所>
- ① 4号丁内敷地内
 - ② プロセス主建屋北東
 - ③ プロセス主建屋南東
 - ④ プロセス主建屋南西
 - ⑤ 焼却炉排灰貯留施設
 - ⑥ カイロシ方建屋南西
 - ⑦ 焼却炉排灰貯留施設
 - ⑧ 焼却炉排灰貯留施設
 - ⑨ サイロシ方建屋南東

※1-1)はサンプリング頻度を要しないことと表示。
 ※2)は⑥が検出不可となったため、検出下限の上流側として決定し、翌1回程度の頻度で測定(2017/4/26~)
 ※3)は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2017/5/26~)
 ※4)全追加で測定(2017/5/26~)
 ※5)全追加で測定(2017/5/26~)
 ※6)は検出限界未満を示し、()内は検出限界値を示す。

4/8

2019年4月24日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原発推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路						物場場排水路					
	4月19日	4月20日	4月21日	4月22日	4月23日		4月19日	4月20日	4月21日	4月22日	4月23日	
採取日	7:55	7:40	7:38	7:47	8:05		8:00	7:35	7:43	7:52	8:10	
採取時刻	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	
降雨量 (mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中		解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	
流量 (m ³ /秒)	ND(0.66)	ND(0.66)	ND(0.64)	ND(0.70)	ND(0.60)		ND(0.58)	ND(0.44)	ND(0.61)	ND(0.66)	ND(0.50)	
Cs-134 (約2年)	4.6	5.9	6.2	5.8	3.0		1.4	1.3	0.97	ND(0.91)	ND(0.97)	
Cs-137 (約30年)	13	12	12	17	9.2		4.2	ND(3.2)	3.4	ND(3.5)	ND(3.6)	
H-3 (約12年)	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	

単位: Bq/L

	K排水路						BC排水路					
	4月19日	4月20日	4月21日	4月22日	4月23日		4月19日	4月20日	4月21日	4月22日	4月23日	
採取日	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00		6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	
採取時刻	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	
降雨量 (mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中		解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	
流量 (m ³ /秒)	ND(0.89)	ND(0.99)	ND(0.99)	ND(0.66)	ND(0.74)		ND(0.42)	ND(0.68)	ND(0.63)	ND(0.48)	ND(0.65)	
Cs-134 (約2年)	6.0	4.6	4.5	4.5	4.6		ND(0.68)	ND(0.80)	ND(0.78)	ND(0.72)	ND(0.84)	
Cs-137 (約30年)	7.4	6.7	6.7	7.4	7.8		ND(3.3)	ND(3.0)	ND(4.0)	ND(3.4)	ND(3.0)	
H-3 (約12年)	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	

* 太枠内が今回公表データ。他は4月23日までにお知らせ済み。

* 別定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

5/8

2019年4月24日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	No.0-1		No.0-1-2		No.0-2		No.0-3-1		No.0-3-2		No.0-4		No.1		No.1-5		No.1-8		No.1-9		No.1-11		No.1-12		No.1-14		No.1-15		No.1-17		
	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	その他	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	その他	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	その他	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	その他	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	その他	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	その他	
4月19日	8:10	ND(0.32)	1,600	20,000	28	7:59	ND(0.35)	41	510	ND	7:32	7:46	8:25	7:35	7:57	ND(0.39)	2.9	ND(0.35)	11	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
全β																															
H-3(約12年)																															
Sr-90(約29年)																															

採取日	No.2		No.2-2		No.2-3		No.2-5		No.2-6		No.2-7		No.2-8		No.2-9		No.3		No.3-2		No.3-3		No.3-4		No.3-5		No.3-6			
	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	その他	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	その他	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	その他	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	その他	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	その他	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	その他
4月19日																														
全β																														
H-3(約12年)																														
Sr-90(約29年)																														

* 本枠内が今回公表データ。他は4月20日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、探水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてその後測定。

6/8

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻							4月23日 8:50	4月23日 8:29	4月23日 8:15	4月23日 9:36	4月23日 8:04	4月23日 8:54	4月23日 7:55	4月23日 8:31
塩素(単位: ppm)							ND(0.53)	1,700	110	ND(0.27)	55	ND(0.30)	1.1	ND(0.47)
Cs-134(約2年)							ND(0.52)	21,000	1,400	ND(0.39)	630	ND(0.47)	12	ND(0.51)
Cs-137(約30年)							ND	25	ND	ND	ND	ND	ND	ND
その他														
全β							28,000	180,000	7,000	ND(14)	2,300	26,000	20,000	40,000
H-3(約12年)							分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中
Sr-90(約29年)														

採取日	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5	地下水観測孔 No.3-5B
採取時刻	4月23日 8:18												
塩素(単位: ppm)													
Cs-134(約2年)													
Cs-137(約30年)													
その他													
全β	150,000												
H-3(約12年)	分析中												
Sr-90(約29年)													

* NDは検出限界値未満を示し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-6, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

1/8

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 5,6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 取水口内北側 (東部陸域北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (海水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	4月23日	8:30	8:20	7:58	7:35	7:40	7:10	6:54	6:52		
採取時刻											
Cs-134 (約2年)		ND(0.60)	ND(0.47)	ND(0.36)	ND(0.58)	ND(0.39)	ND(0.77)	ND(0.38)	ND(0.29)	60	10
Cs-137 (約30年)		ND(0.59)	ND(0.45)	ND(0.52)	1.5	2.8	ND(0.67)	ND(0.45)	0.31	90	10
全β		—	ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(17)	10	ND(15)	12		
H-3 (約12年)		—	—	—	—	—	—	—	—	60,000	10,000
Si-90 (約29年)		—	—	—	—	—	—	—	—	30	10

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	4月23日	6:50	6:48	6:56	7:30							
採取時刻												
Cs-134 (約2年)		ND(0.29)	ND(0.28)	ND(0.34)	ND(0.52)						60	10
Cs-137 (約30年)		ND(0.37)	ND(0.26)	ND(0.33)	1.2						90	10
全β		19	12	ND(12)	ND(16)						60,000	10,000
H-3 (約12年)		—	—	—	—						30	10
Si-90 (約29年)		—	—	—	—							

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「—」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度 (別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

8/8

2019年4月24日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果

単位: Bq/L

Gr1(グループ1)		運用目標	※1 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	東京電力 2019年4月18日	第三者機関 2019年4月18日		
採取時刻	8:09	8:09		
貯水量 [m ³]	2,150	2,150		
セシウム134	ND(0.40)	ND(0.59)	80	10
セシウム137	ND(0.63)	ND(0.50)	90	10
その他ガンマ核種	検出なし	検出なし		
全ベータ	ND(0.69)	ND(0.55)		
トリチウム	120	120		
			60,000	10,000

* 第三者機関: 日本分析センター
 * NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
 (注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を1 Bq/Lに下げて実施。
 ※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])
 ※2 セシウム134,セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

16:51 受

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19552報)

平成31年 4月24日 15時30分

内閣総理大臣、原子力規制委員会、福島県知事、大熊町長、双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所 (注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻 (注1)	平成29年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類 (注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号、省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要 (注2)	<p>(対応日時、対応の概要)</p> <p>第19544報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクKに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 10時03分 ・排水終了 : 14時44分 ・排水量 : 682m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：B】</p> <p>※添付の有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>
その他の事項の対応 (注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事象該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。